



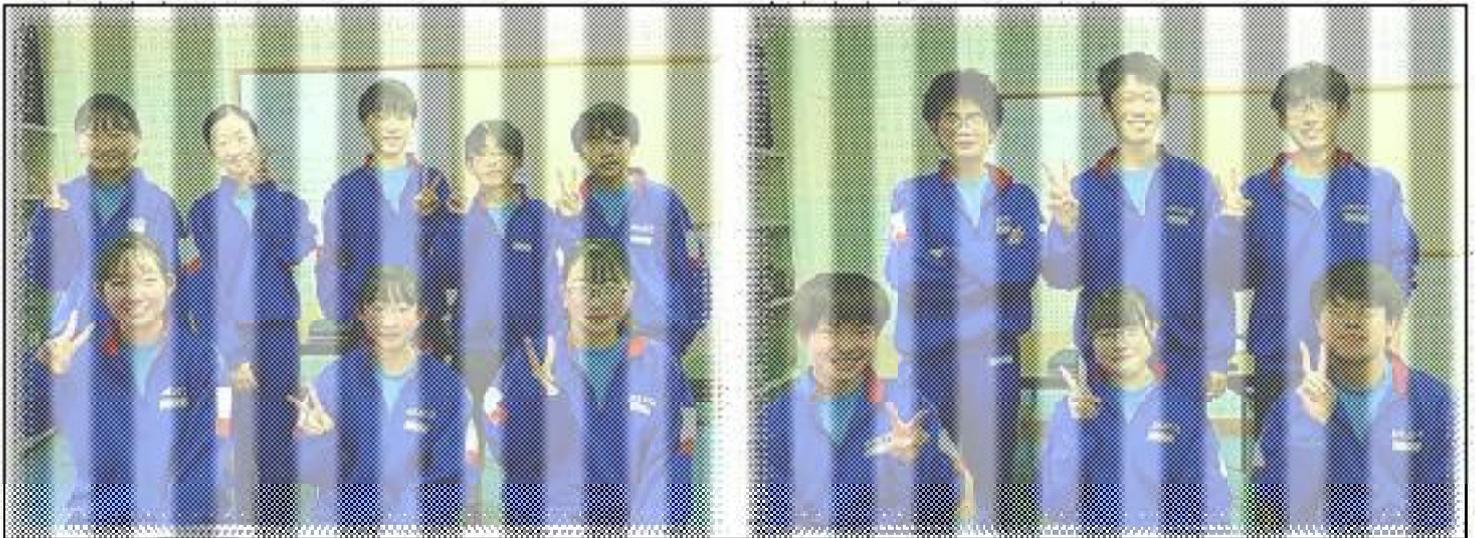
成田中だより

令和5年5月12日
 成田市立成田中学校
 TEL 0476-22-0304
 生徒数 504名
 文責 濱谷 昌人

《令和5年度学校教育目標》『 夢 へ 』

「誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校」を生徒とともに目指します！

生徒総会終了 ～自治能力と自浄能力の優れた集団を目指して～
 「明日も行きたいと思える学校をつくるために様々な取り組みを試みる！」



◎大役を終えた両角さんを囲む本部役員の皆さん！ ◎各専門員会をリードする各委員長が総会でも活躍！

5月11日（木）、生徒会本部役員の皆さんが中心となり昨年度末から準備を進めてきた生徒総会が開催されました。新年度に入り部活動などで忙しい中、生徒会本部が全校協議会のリーダー達（全校専門委員長・学級委員長）と力を合わせこの大きな行事の企画と準備をしてきました。今年度も、修学旅行や体育祭前ということもあり、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染予防のため、体育館で一堂に会しての総会は実施できませんでした。それでも、制限のある中、リモートを駆使しながら立派な総会となりました。

当日は、放送室に集まった成田中学校のリーダー達が本当によく頑張りました。議長に任命されたM.A.さん(3年)の進行も素晴らしく、各教室で、画面を通して映し出される「報告」「提案」「質問・意見」「回答」の様子を真剣に視聴する皆さんの姿にも感心しました。一つ一つの議案が通るたびに、本部役員と専門委員長のいる放送室まで大きな拍手が響いてきて、成田中学校としての一体感を感じることができました。そして、無事全ての議事が終了すると、放送室では本部役員と専門委員長の皆さんから、自然と大きな拍手が沸き起こりました。その拍手は、大役を終えホッとしているMさんへの労いの拍手でもあったと思います。成中のリーダー達が達成感に溢れた笑顔に満ちていて、とても素敵な光景でした。立派によく頑張ったと思います。1年生の皆さんは、体育館へ全校生徒が集まり実施する本来の生徒総会の形ではなかったにせよ、中学生らしい行事をまた一つ体験することができました。本格的な中学校生活が始まったと思ってください。

今回の生徒総会で、令和5年度の成田中学校生徒会の生徒会基本方針が「明日も行きたいと思える学校をつくるために様々な取り組みを試みる！」となりました。学校教育目標『夢へ』のもと「誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校」を目指している私としては、この生徒会基本方針案が大きな拍手で可決されたことを大変嬉しく思っております。成中生の皆さんと一緒に、今まで以上に「明日も行きたいと思える学校」を目指して、同じ方向に向かって進んでいけるのではないかと期待しています。



「^{しんしゅ かかん}進取果敢～互いを思いやり、高め合う～」を生徒会スローガンは、この学校のリーダー達の意気込みと成中生の勢いを感じさせる、今の成田中学校にピッタリの言葉だと思います。スローガンの「^{しんしゅ かかん}進取果敢」すなわち、「自ら進んで積極的に取り組み、大きな決断力を持って、失敗を恐れずに取り組むこと」の心意気を感じられる今回の生徒総会だったと思っています。そして、「互いを思いやり、高め合う」という精神こそ、きっと「明日も行きたいと思える学校」へと向かっていくはずです。今回可決された生徒会基本方針の「明日も行きたいと思える学校をつくるために様々な取り組みを試みる！」を成中生全員で実践してい

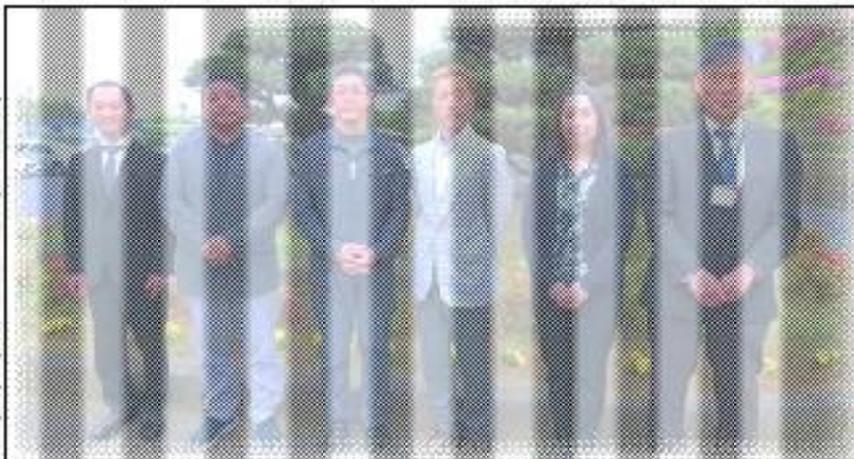
く日々にしていきましょう。成田中学校にとって、躍進の1年間になることを願っています。

【生徒総会フォト】



成田中学校が、「コミュニティ・スクール」となりました！

～成田中学校をこよなく愛し、応援してくださる方々と共につくる学校～



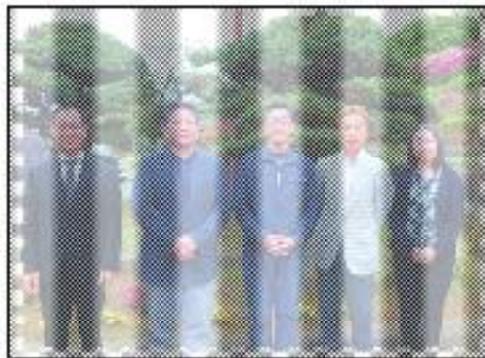
成田市内の全ての公立小中義務教育学校学校が、今年度から学校運営協議会制度を取り入れたコミュニティ

・スクールとなりました。コミュニティ・スクールとは、教育委員会が任命した保護者や地域住民の方が一定の権限と責任を持って学校運営に参画する「学校運営協議会制度」を導入した学校のことです。「地域の特色を活かすための人材活用」「地域のよさを知り、地域の一員として自覚をもった子

「**子どもの育成**」を具体的な目標としながら、地域と学校が連携し一体となって、未来の創り手となる子ども達を育てることを目指していきます。

そして、4月24日（月）に第1回の学校運営協議会を開催し、本校の「学校運営基本方針」と「学校教育目標」についての説明をし承認をしていただきました。また、運営協議員長には B.Y.さん、そして、副協議員長には O.T.さんが選出されました。今年度の活動や日頃の教育活動についても活発に意見交換が行われ、大変貴重な時間となりました。

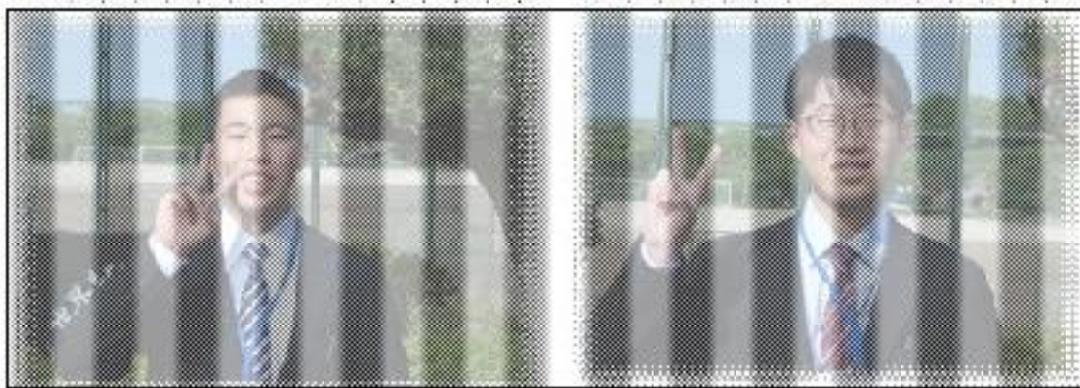
学校運営協議員の皆さんには、この1年間成田中学校の学校経営について、貴重な意見や助言をいただくこととなります。成田中学校をこよなく愛し応援して下さる方々が、この重要な役職を引き受けてくださいましたことを大変心強く思っております。この1年間、どうぞよろしくお願いたします。



【令和5年度学校運営協議委員紹介】（敬称略）

- ・ B. Y. （囲護台） ◎R5運営協議会委員長 R4成田中学校地域コーディネーター、元本校PTA会長
※成田小学区（旧西中学区）
- ・ O. T. （郷 部） ◎R5副運営協議会委員長 R4学校評議員、元本校PTA会長 ※成田小学区
- ・ F. K. （幸 町） R4学校評議員、成田地区健全育成協議会会長、
元成田小PTA会長 ※成田小学区
- ・ I. M. （西和泉） R4学校評議員、元高校英語教諭 ※美郷台小学区（旧中郷小学校区）
- ・ N. H. （北羽鳥） R4学校評議員、豊住小後援会長、豊住中閉校時PTA会長 ※豊住小学区
- ・ I. Y. （下福田） R4学校評議員、元本校PTA副会長 ※八生学区
- ・ H. M. （成田中学校） 校長（R2～）
- ・ K. M. （成田中学校） 教頭（R4～）

ようこそ、先輩！ ～教育実習生がはつらつと頑張っています～



5月8日（月）から、既に保健体育科の教育実習生として頑張っているB先生に続き、皆さんの先輩がまた2人、教育実習生として母校に帰ってきました。S. K. 先生とW. Y. 先生です。早速部活動にも参加しはつらつと頑張っています。毎朝、

登校してくる成中生と外で爽やかに挨拶を交わしていますね。そんな2人の実習生の先生から、成中生の皆さんへのコメントをもらいました。

S.K. 先生より

成田中学校の皆さん、初めまして。教育実習で東洋大学から来ました、「社会」を担当します、S.K.です。U.先生の3年〇組で頑張ります。大学では中高の社会の先生を目指しながら、生涯教育について学んでいます。野球やサッカー、卓球が好きです。皆さんと一緒にたくさん勉強していきます！よろしくお願いします！！

W.Y. 先生より

成田中学校の皆さん、初めまして！！教育実習で日本大学から参りました、W.Y.と申します。教科は「理科」で、H先生の2年〇組でお世話になります。大学では、海洋生物について勉強しています。海の魚、水族館、生き物のこと何でも聞いてください！！3週間と短い期間ですが、皆さんよろしくお願いたします！

部活動大会速報 ～男子バスケットが郡相川杯第3位で春の県大会へ！～ ～陸上部永井さん(2A)が2年100mで初優勝！～



ゴールデンウイーク中も、各部の春の大会が続きました。まずは、相川杯郡バスケットボール大会で順調に勝ち進んでいたバスケットボール部男子チームでしたが、準決勝で接戦の末4点差の惜敗となり3位決定戦に臨みました。3位決定戦のの相手は、2月の大会の決勝戦で敗れた相手！試合の方も、一進一退の攻防が続きましたが、ラスト1分間で本来の爆発力を見せ突き放し見事に勝利！春の県大会出場を決めました。それでも、千葉県新人大会で第3位に輝いた成中男子バスケット部としては、悔しい第3位だったに違いありません。キャプテンの W.N.さん(3年)と副キャプテンの K.R.さん(3年)・S.R.さん(3年)を中心に、県大会へ向け、大きいチームにも負けない持ち前のスピードあるバスケットを磨いていってほしいです。

陸上競技部は、佐倉市近隣スプリング陸上大会という印旛郡市の学校が集まる大会に挑んできました。そして、男子2年100mに出場したN. I. さん(2年)が、千葉県通信陸上競技大会参加標準記録を突破するタイムで見事に優勝を飾りました。Nさん自身、中学校に入ってから初の優勝となります。おめでとうございます。さらに、K. M. さん(3年)が女子走り幅跳び2位・3年女子100m3位、B. M. さん(3年)が女子砲丸投げ2位、H. S. さん(3年)が男子砲丸投げ7位、そして、I. Y. さん(2年)が男子1500m8位入賞と健闘しました。入賞できなかった選手も含め、個々の調子が上がってきているのが分かります。日頃の練習の成果だと思います。夏に向け楽しみになってきました。

最後に、ソフトテニス部は、男女とも印旛郡市の個人戦(伊藤・岩本杯)に挑み、県大会出場はならなかったものの次のブロック大会へ向けて手応えを感じることでできる試合になったようです。ソフトテニス部にとって、次のブロック大会での個人戦は、夏の郡総体の予選となります。これからが勝負です。応援しています。

どの部も大会には精一杯挑みながら、夏までは慌てずにいきたいところです。基本的な練習をすることも大切です。どの部も、本当によく頑張っていると思います。夏の総体やコンクールのときに、チームとして心身ともに最高の状態になるように持っていきましょう。怪我や熱中症に十分気を付けながら地道な練習を積み重ねていくことが大切です。「練習は嘘をつかない!」「努力は裏切らない!」ことを信じて頑張ってください。

